新型コロナ完治新天地大邱教会信徒512人の血漿供与完了

[天地日報=イムヘジ記者]新天地イエス教証拠幕屋聖殿（新天地）大邱教会が18日、新型コロナウイルス感染症感染判定を受けたが完治した信徒512人の血漿供与を完了したと発表した。

新天地大邱教会は「去る13日から17日までの5日間行われた団体血漿供与は新天地大邱教会総546人が参加し、不適合人員137人を除いた409人の血漿供与を完了した」と説明した。

今回の団体血漿供与とは別に103人の聖徒たちが個別に啓明東山病院などで血漿供与を行ったことでも確認された。

新天地大邱教会は、「今回の団体血漿供与期間中の医療スタッフと市民が多くの激励と応援を送ってくれ、とても大きな力になった」とし「特に現場で苦労してくださった医療スタッフと関係者の方々に感謝を申し上げる」と伝えた。

それとともに「血漿供与は今回で終わるのではなく、疾病管理本部と議論しながら治療剤の開発まで一貫して行う予定だ」と付け加えた。

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com